

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を非難する決議

令和4年2月24日、国際社会の懸命な外交努力にも関わらず、ロシアはウクライナへの侵攻を開始した。

平和を希求する国際社会の長年の努力を無にする行為であり、断じて看過できない。

また、我が国は残忍な核攻撃を受けた唯一の被爆国であり、プーチン大統領の核兵器の使用を示唆する発言を断固として許すわけにはいかない。

武力による一方的な現状変更は、国際秩序の根幹を脅かす行為であり、断じて認められるものではない。

美濃加茂市は、平成元年に、平和を希求する「平和都市宣言」を制定し、平成24年には、「平和首長会議」に加盟している。

すべての美濃加茂市民は、核兵器廃絶が一日も早く実現され、戦争のない恒久平和が達成されることを心から願っている。

よって、ロシアの侵略行為を強く非難するとともに、人命の尊重と、ロシア軍のウクライナからの即時無条件撤退を求める。

以上、決議する。

令和4年3月8日

岐阜県美濃加茂市議会